

建築学科

建築法規特論

対象	3年次	開講期	前期	区分	選	種別	演習	時間数	60	単位	4	
担当教員	真田一穂			実務経験	有	職種	設計事務所にて建築設計に従事					

授業概要

2級建築士の学科試験の法規分野について演習を中心に学びます。

到達目標

二級建築士の学科試験の学科Ⅱ分野（法規）において、各科目の基準点である13点以上を取ること。及び、学科試験Ⅰ分野から学科試験Ⅳ分野の合計点において、合格基準点の60点以上をとることを到達目標とする。

授業方法

教科書及び問題集を活用し「予習」「講義」「復習」の段階を繰り返し行い二級建築士試験に向けて記憶の定着を図り進めていく。授業毎に確認テストを行い授業の理解度を確認し、解答の導き方においてはグループ学習を取り入れる。

成績評価方法

授業態度、平常点、期末テストなどを総合的に判断する。

履修上の注意

「予習」を前提に授業を行うため各回の範囲のテキストを一読し、問題集を必ず解いて提出すること。自宅学習で理解不足の部分を講義で確認し理解して授業を終えること。講義後はテキストや問題集の見直しを行い、理解度を確認し知識の定着を図ること。授業は全て出席を前提とし、本試験に向けて学習計画を具体的に立てること。

教科書教材

2級建築士講座テキスト・2級建築士問題集学科Ⅱ 法規 総合資格学院 建築関係法令集 総合資格学院

回数	授業計画
第1回	用語の定義
第2回	面積・高さの算定方法
第3回	確認申請・建築手続

建築学科

建築法規特論

第4回	一般構造
第5回	防火区画・耐火・防火
第6回	避難施設等
第7回	内装制限
第8回	建築設備
第9回	構造強度
第10回	道路
第11回	用途地域
第12回	容積率・建ぺい率
第13回	高さ制限
第14回	防火・準防火地域
第15回	建築士法